

## 小野小学校全校児童にオリジナル反射材を贈呈



(後列左から)小荒井校長、町長、平子田村警察署小野分庁舎所長  
(前列左から)6年 水野巳大さん、郡司友理さん、新沼千伶さん

オリジナル反射材贈呈式が7月16日、小野小学校で行われました。これは、町交通対策協議会と田村警察署小野分庁舎が交通事故死者ゼロ1,000日達成を記念して、共同で製作したものです。町の公式イメージキャラクター小桜ちゃんを使用したオリジナルグッズとなっています。小野小学校の皆さんの登下校中の交通安全と事故防止を願い製作したもので、ぜひランドセルやかばんなど目立つところにつけていただきたいと思います。

## 交通安全啓発活動(テント村)を実施



配布した小桜ちゃんオリジナル反射材

「夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動」に伴うテント村が7月16日、おのタウンコムコムで行われました。町長、平子田村警察署小野分庁舎所長、吉田田村地区交通安全協会会長、吉田田村地区交通安全協会小野支部長、小野支部会員が参加し、交通事故防止を呼び掛けながら、買い物客に交通安全啓発物品を手渡しました。今回は交通安全啓発物品として、交通事故死者ゼロ1,000日達成記念の小桜ちゃんオリジナル反射材を配布しました。

## 東北電力ネットワーク株式会社と防災協定を締結



(左から)阿部副町長、町長、菅野郡山電力センター所長、酒井郡山電力センター総務課長

町と東北電力ネットワーク株式会社郡山電力センターによる防災協定締結式が7月27日に役場で行われました。これは、大規模な地震および台風などの災害により、町内で大規模な停電が発生した場合に、町と東北電力ネットワーク株式会社が郡山電力センターとが緊密な連携を保ち、町民の生活と安全を確保するため、電力設備の迅速かつ円滑な復旧を図ることを目的として、災害時の協力に関する協定を締結したものです。

締結式では町長が「インフラの要である電力設備の復旧に関する協定を締結することは、災害に強いまちづくりを推進する小野町としても非常に重要であります」とあいさつし、続けて東北電力ネットワーク株式会社郡山電力センターの菅野所長が「本協定の締結により、相互の連携をより強固なものとし、災害発生時も含めた電力の安定供給に引き続き努めてまいります」とあいさつし、今後の連携について確認を行いました。